

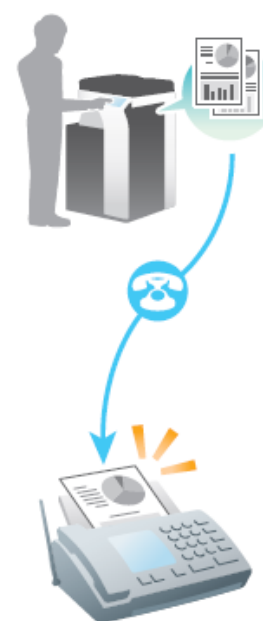
必要な設定と基本の使い方

電話回線を使って送受信するファクスの設定方法と基本操作を紹介します。

CHECK!

ファクス機能を使うには、オプションの FAX キットが必要です。

ファックス機能



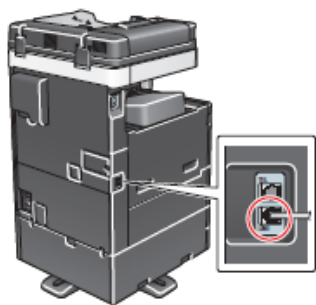
- | | |
|--------------|---|
| 準備
作業 | STEP 1 (管理) |
| | ケーブルの接続を確認する
本機が電話回線と正しく接続されているかを確認します。 |
| | STEP 2 (管理) |
| | 送信時に必要な情報を登録する
本機からファクス送信するときに、発信元として表示する名称と、ファクス番号を設定します。 |
| | STEP 3 (管理) |
| | ダイヤル方式を選択する
お使いの環境に合わせて、ダイヤル方式を選びます。 |
| | ※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。 |
| 操
作
準備 | ACTION 1 |
| | 原稿をセットする |
| | ACTION 2 |
| | 宛先を入力する
相手のファクス番号を入力し、画質などの設定を確認します。 |
| | ACTION 3 |
| | スタートを押す
スタートを押して、原稿を送信します。 |

準備

STEP 1 (管理者)

ケーブルの接続を確認する

本機のLINEポートにモジュラーケーブルが接続されているかを確認します。

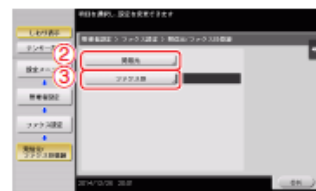
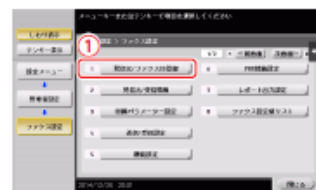


STEP 2 (管理者)

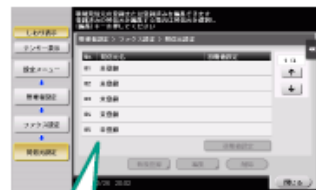
送信時に必要な情報を登録する

[設定メニュー]をタップし、[管理者設定]-[ファクス設定]-[発信元/ファクスID登録]を選びます。

管理者パスワードの初期値は **P.139**をごらんください。



● 発信元設定



発信元として表示する名称を入力します。

● ファクスID設定



発信元として表示するファクス番号を入力します。

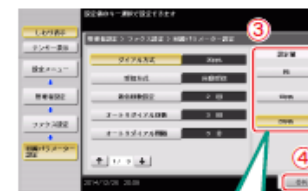
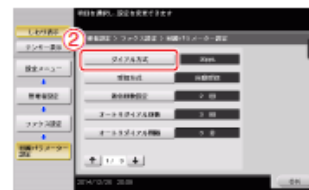
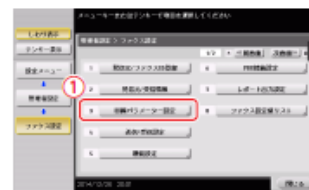
準備

※ 2日目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

STEP 3 (管理者)

ダイヤル方式を選択する

[設定メニュー]をタップし、[管理者設定]-[ファクス設定]-[回線パラメーター設定]を選びます。



ブッシュボタンのときは [PB]、ダイヤルバルスのときは [10pps] または [20pps] を選びます。

ダイヤル方式の種類が分からないときは

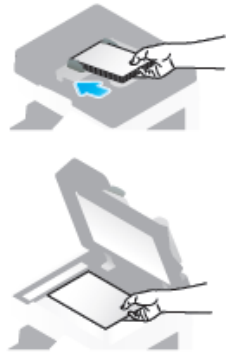
ダイヤル方式の種類が分からないときは、お手元の電話機のブッシュボタンを操作して、「ピッポッパ」と音が聞こえたら [ダイヤル方式] を [PB] にします。ブッシュボタンを操作して「ピッポッパ」と聞こえないときは、[20pps] を選びます。[20pps] で送信できないときは [10pps] を選んで再送信します。



操作手順

ACTION 1

原稿をセットする



ACTION 2

宛先を入力する



[設定確認]をタップして、設定を確認します。



ACTION 3

スタートを押す



POINT

スタートを押したあと、タッチパネルに指定した宛先や設定内容を確認する画面が表示されます。内容を確認して、[送信]をタップしてください。

- タッチパネルのキー表示でも、設定を確認できます。
 - 設定を変更したい場合は、タッチパネルの各キーをタップします。
- [片面/両面]： 原稿の片面をスキャンするか両面をスキャンするか選択します。
 [解像度]： スキャンする解像度を設定します。
 [読み込みサイズ]： 読み込む原稿のサイズを指定します。
 ※ [カラー] [ファイル形式] [文書/件名/他]は、ファクス番号に送信するときは機能しません。